

小論文

図1と図2は、ユネスコ（United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization, UNESCO）が選定・登録する世界遺産数の推移を示すものである。

The World Heritage（世界遺産）は、顕著な普遍的価値をもつ建築物や遺跡などから構成される Cultural Heritage（文化遺産）、顕著な普遍的価値をもつ地形や生物多様性、景観美などを備える地域などから構成される Natural Heritage（自然遺産）、文化と自然の両方について、顕著な普遍的価値を兼ね備える Mixed Heritage（複合遺産；文化遺産と自然遺産の両方の性質をもつもの）の3種類に分類される。

図1は、2015年現在における世界遺産の地域別・種類別の分布を示したものである。図2は、1978年の最初の登録から現在に至るまでの、世界遺産の増加の状況を地域別に示したものである。図1、図2について、次の問1～3に答えなさい。なお、問題ごとに別々の解答用紙を使用し、問題番号を明示すること。

※注・・・図にある「ARB=Arab States」とは「Middle East and North Africa」を意味する。

問1：図1を読み、世界遺産の地域的な分布と、種類別の登録状況の傾向について、200字程度で説明せよ。

問2：図2を読み、任意の二つの地域をとりあげて比較しながら、これまでの推移と現状について200字程度で説明せよ。

問3：図1及び図2から、登録数の地域格差は、どのような要因によると考えられるか。(a)地域による面積と人口規模の相違、及び、(b)文化遺産と自然遺産の差異、の2つの視点から300字程度で述べなさい。

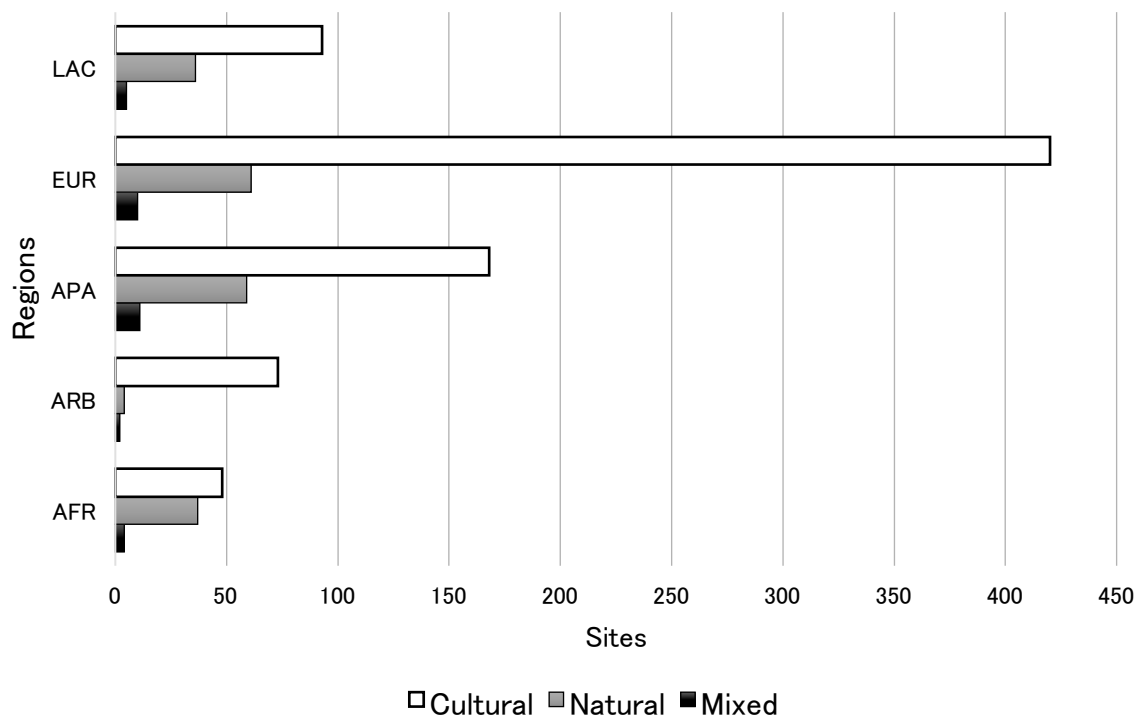


図 1 Number of World Heritage Properties by region

LAC=Latin America and the Caribbean EUR=Europe and North America

APA=Asia and the Pacific ARB=Arab States AFR=Africa

出典：<http://whc.unesco.org/en/list/stat/>（最終閲覧：2016年6月7日）

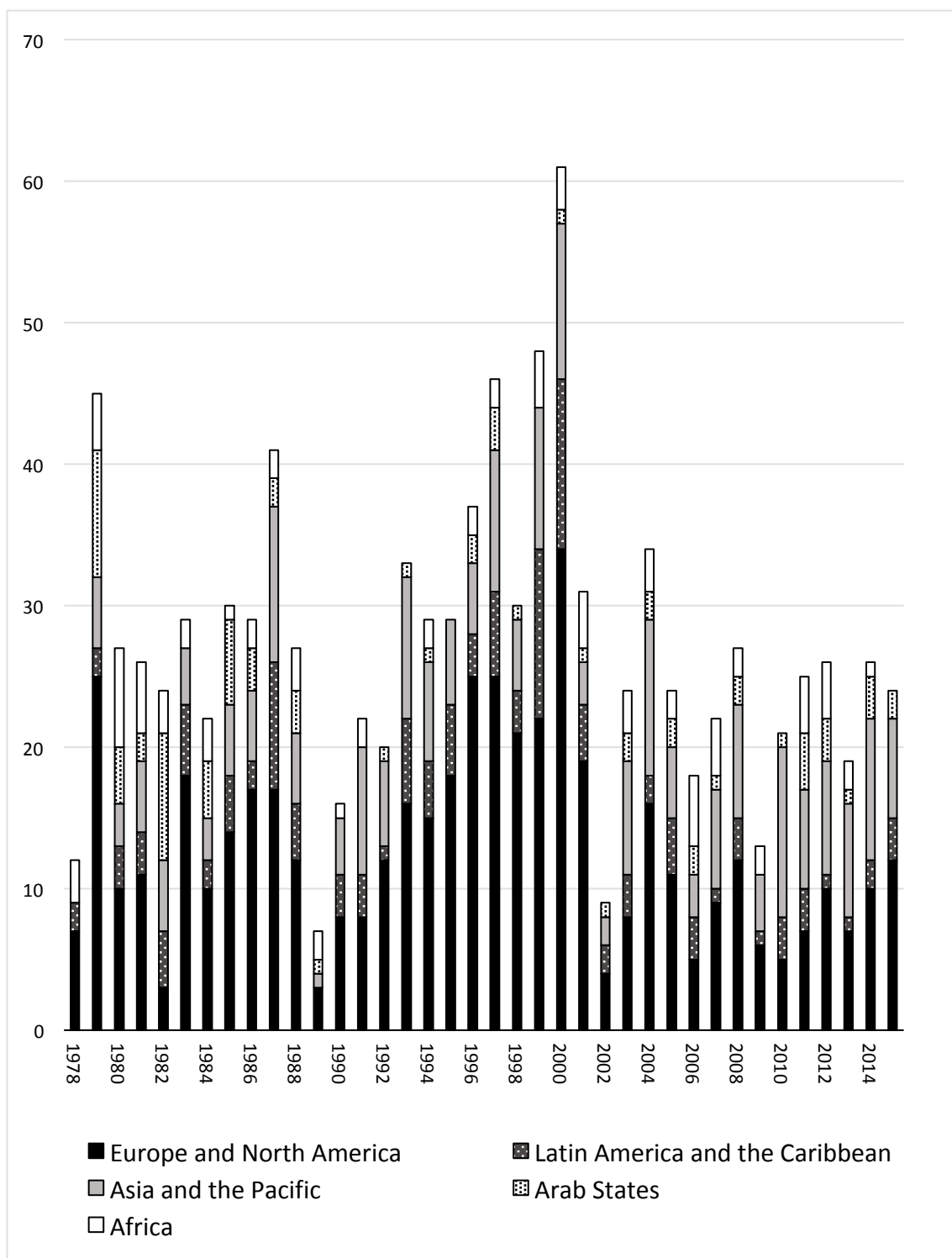


図2 Number of World Heritage properties inscribed each year by region

LAC=Latin America and the Caribbean EUR=Europe and North America

APA=Asia and the Pacific ARB=Arab States AFR=Africa

出典: <http://whc.unesco.org/en/list/stat/>を基に作成(最終閲覧:2016年6月7日)